

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	3069	(H.24)No.	3069
-----------	------	-----------	------

事務事業名	遠距離通学費補助金(小学校)		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学務管理室	中谷 恒雄	

会計区分	事業コード	472503
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 教育費	小学校教育振興費	
項 小学校費	(小事業名)	
目 教育振興費	遠距離通学費補助金	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張市立小学校へ遠距離通学する児童の保護者に対し、通学費の一部を補助することで保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、対象児童を安全に通学させることにより、義務教育の円滑な運営を行います。
事業内容
名張市立小学校へ遠距離通学(通学距離が片道概ね4キロメートル以上を基本)する児童及び特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、交通機関(バス)ならびに自動車による通学費の一部を補助します。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	平成24年度対象者152名	・平成25年度対象者(見込) 162名 2,735千円 ・学校統廃合に伴う通学費補助 平成25年度対象者(見込)4名(赤目) 88千円 ・比奈知小学校スクールバス運行業務委託(年間予定日数215日)3,660千円	・平成26年度対象者 ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費	・平成27年度対象者 ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費	・平成28年度対象者 ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	2,478千円	6,483千円	16,080千円	16,377千円	16,377千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 2,478	6,483	16,080	16,377	16,377
人工数					
職員	0.13人	0.27人	0.27人	0.27人	0.27人
臨時職員等	0.04人	0.04人	0.04人	0.04人	0.04人
概算人件費	(0千円) 1,069千円	2,147千円	2,147千円	2,147千円	2,147千円
+ 総事業費	(0千円) 3,547千円	8,630千円	18,227千円	18,524千円	18,524千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
市の財政状況等を踏まえ、スクールバスなどの代替手段の導入が困難な中、公共交通機関を生徒の通学手段とし、遠距離通学にかかる通学費の一部を補助しました。	等しく義務教育を受けられる体制を整備するという観点から、現状の通り継続して実施するとともに、小学校の統廃合に伴い、スクールバスの運行等を必要とします。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	通学費用を助成することで、円滑な学校教育の実施を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
--	--------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由
補助金を廃止すれば、通学距離に関係なく、等しく義務教育を受けられる体制を維持することができなくなるため、継続が必要です。また、小学校の統廃合に伴い、スクールバスの運行等を検討することを必要とします。

## 6. 事務事業の取組に関する主な市の計画

--